

## 「亀山」秋の自然観察会で身近な自然を再認識！

開催日時：令和7年10月11日(土) 9時00分～11時00分まで

場 所：亀山 西登り口から出発

参加者：プロジェクトチームメンバー 5名、事務局 5名  
一般募集参加者 13名

講 師：福井県自然観察指導員の会の方 2名

広 報：チラシ、館報、大野市公式LINE

### 〔目的〕

住民コミュニティの向上を図るべく、大野地区内の観光地の1つでもある身近な亀山の何気なく見ている自然について、講師の説明をおききし、改めて亀山の自然のよさに触れるとともに植物の知識を深める

### 〔講師の説明について〕

- \*事前に講師の方が亀山で撮影した植物、花の写真や、亀山に生育する植物の葉やひつつき虫などの詳細な絵図面を準備していただきました。
- \*ゆったりとしたペースで、その都度、目に止まる虫や木の実や葉などについて、実際に見て説明を受けました。
- \*葉のつき方や葉の特性により、離れていても植物を見分けられるとの説明がありました。
- \*実際に植物を手に取り、その特性を簡単な実験を通じて楽しみながら教えていただきました。(10円玉の植物の汁できれいにする。爪楊枝で葉っぱに字をかく。破った葉が繊維でつながる様子を観察する。など)

### 〔観察会雑感〕

- 講師の方が、週に何度も亀山を訪れており、植物のある場所や種類などを熟知され、また登る道中での説明ポイントなども事前に把握していただいております、スムーズに次々と説明していただきました。
- 亀山には本当に多くの植物が育成しており、県内で発見が2例目という珍しいクモもいるなど自然が豊かであると感じました。
- 参加者は全員興味深く講師の説明に聞き入り、熱心にメモを取る方もおられました。

## 自然観察会の様子



出発前(亀山西登り口)



観察しながらゆっくりと登りました



立ち止まっての説明



木の葉の付き方で種類が分かるよ



カタバミの汁で10円玉がきれいに



葉っぱに爪楊枝で字を書きました



目的の広場に到着



亀山で採取した珍しいクモの説明